

巣箱を作りました

5月のある日、地面に赤裸のヒナが・・・



2017年5月6日



新たに営巣を始めたスズメ

2017年5月はじめ、収穫から帰ってくると、地面で動いている小さな生き物を見かけました。よく見ると、孵化して間もない鳥のヒナです。ヒナの落ちていたそばには、資材保管用のスーパーハウスがあり、その壁に開いた小さな穴で、毎年のようにシジュウカラが子育てをしているので、その後、その穴で営巣を始めたスズメが、シジュウカラのヒナを放り出して、巣を乗っ取ったのではと考えています。保護した2羽のシジュウカラは、1か月後に元気に巣立っていきました。

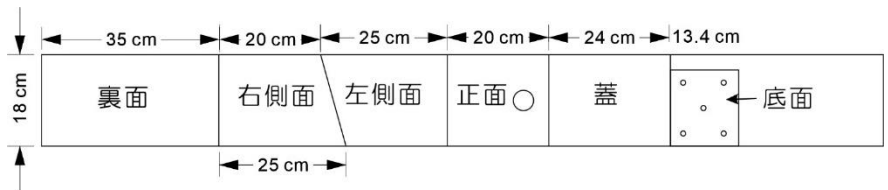


2017年5月19日
2週間で、大きくなりました。

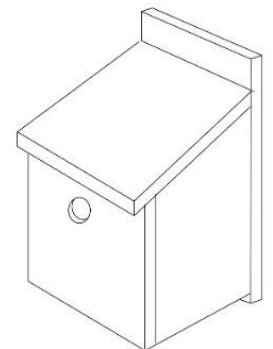
巣箱の作り方と大きさ

巣を取り合うほど、営巣場所に困っているのなら巣箱をつけてみようと思い、実家のリフォームの際に出た端材で、巣箱を作りました。厚さ23mmと少し厚めの板だったので、板を切るのが大変でしたが、釘が打ちやすく、簡単に組み立てることができました。

鳥によって、好みの穴の大きさがあるので、巣箱の大きさや開ける穴の大きさで、やってくる鳥が決まってくるそうです。(下の表) 今回は、シジュウカラ用に直径28mmくらいの穴をあけました。



鳥の種類	巣箱の大きさ			穴の直径
	縦	横	高さ	
シジュウカラ・スズメ	15cm	15cm	20cm	3cm
ムクドリ	18cm	18cm	30cm	4～5cm
ブッポウソウ	21cm	21cm	35cm	8～9cm
アオバズク	25cm	25cm	45cm	10～12cm



巣箱を設置して、2週間。まだ鳥は巣箱にやってきませんが、スズメではなくシジュウカラがやってくれば良いかと、考えています。

近所の鳥好きの方の話では、この辺りには夏、ブッポウソウがやってくるらしいので、次はブッポウソウ用の巣箱を設置しようと考えています。